



アリアンツ・リスクバロメーター

2020年別冊

102ヶ国・地域の2,718人のリスクマネジメント専門家からの回答

- 02 最も重視されるビジネスリスク：グローバル
- 03 最も重視されるビジネスリスク：ヨーロッパ、米州、アジア太平洋、アフリカ／中東
- 26 最も重視されるビジネスリスク：業種別
- 33 最も重視されるビジネスリスク：企業規模別

2020年最も重視されるビジネスリスク

ランキングの変化は、パーセンテージの前年比ではなく、ランキング順位の前年比によって決定されています。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	39%	2 (37%)	▲
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	37%	1 (37%)	▼
3	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	27%	4 (27%)	▲
4	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震) ¹	21%	3 (28%)	▼
5	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	21%	5 (23%)	=
6	火災/爆発	20%	6 (19%)	=
7	気候変動/天候の不安定化	17%	8 (13%)	▲
8	レピュテーション・ブランド価値の喪失	15%	9 (13%)	▲
9	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	13%	7 (19%)	▼
10	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	11%	13 (8%)	▲
11	政治リスクや暴力 (地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など) ²	9%	11 (9%)	=
12	熟練労働力の不足	9%	10 (9%)	▼
13	基幹インフラの破綻 (例: 電力供給の混乱) ³	8%	17 (2%)	▲
14	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	8%	12 (9%)	▼
15	窃盗、詐欺、汚職 ⁴	7%	15 (7%)	=
16	環境リスク (例: 汚染)	7%	14 (7%)	▼
17	健康問題 (例: パンデミックの発生)	3%	16 (3%)	▼
	その他	3%	-	-



- 1 自然災害は、回答数では市場動向を上回る。
- 2 政治リスクや暴力は、回答数では熟練労働力の不足を上回る。
- 3 基幹インフラの破綻は、回答数では製品リコールを上回る。
- 4 窃盗・詐欺・汚職は、回答数では環境リスクを上回る。

凡例

- ▲ 2019年よりもリスクが高い
- ▼ 2019年よりもリスクが低い
- = 2019年から変化なし
- (1) 2019年リスクランキング

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty

第9回となる今回のアリアンツ・リスクバロメーター調査は、アリアンツのお客様（グローバルに事業展開する企業）、ブローカー、および各種業界団体を対象に行ったもので、Allianz Global Corporate & Specialty (AGCS) をはじめとするアリアンツグループ会社のリスクコンサルタント、アンダーライター、上級マネジャー、およびクレーム専任者も調査に参加しています。

数字は、2,718人の回答者から寄せられた全調査回答数の中で回答者が選んだリスクの数をパーセンテージで表したものです。また、回答者は業種ごとにリスクを最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

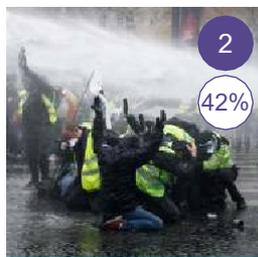
▶ [アリアンツ・リスクバロメーター2020レポートと分析方法をすべて見る](#)



最も重視されるビジネスリスク： ヨーロッパ



▲ 2019: 2 (38%)
サイバーインシデント
 (例: サイバー犯罪、IT 障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)



▼ 2019: 1 (38%)
事業中断
 (サプライチェーンの混乱を含む)



○ 2019: 3 (36%)
法規制変化
 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)



▲ 2019: 5 (22%)
市場動向
 (例: ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)



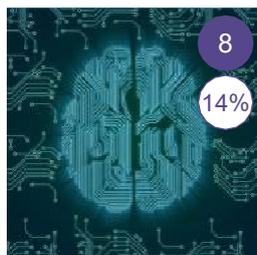
▲ 2019: 6 (20%)
火災／爆発



▼ 2019: 4 (26%)
自然災害
 (例: 暴風雨、洪水、地震)



▲ 2019: 8 (12%)
レピュテーション・ブランド価値の喪失



▼ 2019: 7 (18%)
新技術
 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)



▲ 2019: 10 (11%)
気候変動／天候の不安定化¹



▼ 2019: 9 (12%)
マクロ経済の動向
 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)

出典: Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各地域に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数: 1,049

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

1 気候変動は、回答数ではマクロ経済の動向を上回る。



オーストリアにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 41

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキン グ		割合 (%)	2019年ラ ンキン グ	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	49%	4(30%)	▲
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	49%	1(51%)	=
3	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	46%	2(43%)	▼
4	レピュテーション・ブランド価値の喪失	24%	8(15%)	▲
5	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	20%	3(36%)	▼
6	基幹インフラの破綻 (例: 電力供給の混乱)	17%	NEW	▲
6	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	17%	7(20%)	▲
6	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	17%	5(25%)	▼
9	火災/爆発	15%	6(21%)	▼
10	気候変動/天候の不安定化	12%	NEW	▲



ベルギーにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 25

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキン グ		割合 (%)	2019年ラ ンキン グ	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	52%	1(58%)	=
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	48%	2(36%)	=
3	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	40%	4(26%)	▲
4	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	32%	NEW	▲
5	火災/爆発	16%	5(23%)	=
5	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	16%	NEW	▲
5	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	16%	2(36%)	▼
5	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	16%	5(23%)	=
5	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	16%	NEW	▲
5	熟練労働力の不足	16%	8(13%)	▲



NEW ブルガリアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：17

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	41%
1	新技術 (例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	41%
3	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	35%
3	熟練労働力の不足	35%
5	火災／爆発	29%
6	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	18%
6	レピュテーション・ブランド価値の喪失	18%
6	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	18%
6	窃盗、詐欺、汚職	18%
10	マクロ経済の動向 (例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	12%



クロアチアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：19

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	53%	1(47%)	⊕
2	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	42%	5(18%)	⬆
3	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	32%	2(30%)	⬇
4	マクロ経済の動向 (例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	26%	7(17%)	⬆
4	自然災害 (例：暴風雨、洪水、地震)	26%	3(23%)	⬇
6	熟練労働力の不足	21%	10(12%)	⬆
7	火災／爆発	16%	4(21%)	⬇
7	窃盗、詐欺、汚職	16%	NEW	⬆
9	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	11%	7(17%)	⬇
9	気候変動／天候の不安定化	11%	9(15%)	⊕



フランスにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 77

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	49%	1(41%)	=
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	48%	2(40%)	=
3	火災/爆発	35%	3(29%)	=
4	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	30%	4(28%)	=
5	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	18%	8(12%)	▲
6	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	17%	5(26%)	▼
7	政治リスクや暴力 (地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など)	13%	NEW	▲
7	窃盗、詐欺、汚職	13%	10(10%)	▲
9	レピュテーション・ブランド価値の喪失	10%	8(12%)	▼
9	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	10%	6(18%)	▼



ドイツにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 232

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	55%	1(48%)	=
2	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	44%	2(44%)	=
3	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	31%	3(35%)	=
4	火災/爆発	23%	6(19%)	▲
5	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	20%	8(17%)	▲
6	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	17%	4(28%)	▼
7	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	16%	5(20%)	▼
8	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	15%	7(17%)	▼
9	レピュテーション・ブランド価値の喪失	14%	9(13%)	=
10	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	13%	10(9%)	=



ギリシャにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：19

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	53%	2(36%)	▲
2	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	37%	1(41%)	▼
2	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	37%	9(9%)	▲
4	マクロ経済の動向 (例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	32%	3(27%)	▼
4	自然災害 (例：暴風雨、洪水、地震)	32%	3(27%)	▼
6	気候変動／天候の不安定化	26%	6(18%)	=
7	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	21%	6(18%)	▼
8	政治リスクや暴力 (地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など)	16%	6(18%)	▼
9	新技術 (例：人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	11%	NEW	▲
9	窃盗、詐欺、汚職	11%	9(9%)	=



NEW ハンガリーにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：43

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	42%
2	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT 障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	35%
3	熟練労働力の不足	33%
4	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	30%
5	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	21%
6	新技術 (例：人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	19%
7	気候変動／天候の不安定化	16%
7	レピュテーション・ブランド価値の喪失	16%
9	火災／爆発	14%
9	マクロ経済の動向 (例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	14%



イタリアにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 69

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	51%	1(47%)	=
2	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	49%	2(38%)	=
3	レピュテーション・ブランド価値の喪失	29%	5(20%)	▲
4	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	20%	2(38%)	▼
5	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	19%	6(18%)	▲
5	気候変動/天候の不安定化	19%	8(16%)	▲
5	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	19%	6(18%)	▲
8	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	14%	4(22%)	▼
9	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	13%	NEW	▲
10	火災/爆発	12%	9(13%)	▼



オランダにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 23

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	48%	1(56%)	=
2	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	39%	2(32%)	=
3	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	35%	3(28%)	=
4	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	30%	8(16%)	▲
5	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	26%	3(28%)	▼
6	レピュテーション・ブランド価値の喪失	22%	8(16%)	▲
7	気候変動/天候の不安定化	17%	6(20%)	▼
7	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	17%	NEW	▲
9	火災/爆発	13%	6(20%)	▼
9	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	13%	5(24%)	▼



ポーランドにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：26

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	54%	1(46%)	=
2	火災／爆発	42%	5(31%)	▲
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	38%	2(35%)	▼
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	31%	2(35%)	▼
5	レピュテーション・ブランド価値の喪失	23%	9(12%)	▲
6	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	19%	10(8%)	▲
7	気候変動／天候の不安定化	15%	NEW	▲
7	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	15%	NEW	▲
7	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	15%	2(35%)	▼
7	熟練労働力の不足	15%	6(23%)	▼



ポルトガルにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：32

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	38%	3(33%)	▲
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	34%	2(36%)	=
3	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	28%	1(39%)	▼
3	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	28%	5(18%)	▲
3	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	28%	4(31%)	▲
6	気候変動／天候の不安定化	25%	8(15%)	▲
6	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	25%	NEW	▲
8	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	19%	5(18%)	▼
9	火災／爆発	16%	8(15%)	▼
10	レピュテーション・ブランド価値の喪失	9%	NEW	▲



ロシアにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 22

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	55%	2(34%)	▲
2	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化 / 新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	45%	7(16%)	▲
3	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT障害 / 機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	36%	5(19%)	▲
4	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	32%	1(50%)	▼
5	政治リスクや暴力 (地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など)	23%	9(13%)	▲
6	火災 / 爆発	18%	2(34%)	▼
6	レピュテーションやブランド価値の喪失	18%	4(22%)	▼
6	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	18%	5(19%)	▼
9	窃盗、詐欺、汚職	14%	NEW	▲
10	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	9%	7(16%)	▼



スペインにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 79

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT障害 / 機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	48%	2(34%)	▲
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	39%	1(51%)	▼
3	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	34%	3(27%)	=
4	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	29%	3(27%)	▼
5	火災 / 爆発	27%	5(24%)	=
6	環境リスク (例: 汚染)	22%	NEW	▲
7	気候変動 / 天候の不安定化	20%	NEW	▲
8	レピュテーション・ブランド価値の喪失	16%	9(12%)	▲
9	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化 / 新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	11%	6(22%)	▼
10	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	10%	8(15%)	▼



NEW スウェーデンにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：15

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	60%
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	40%
3	火災／爆発	27%
3	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	27%
3	熟練労働力の不足	27%
6	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	20%
6	レピュテーション・ブランド価値の喪失	20%
6	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	20%
9	気候変動／天候の不安定化	13%
9	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	13%



スイスにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：61

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	57%	2(48%)	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	56%	1(58%)	▼
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	34%	3(29%)	=
4	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	25%	5(25%)	▲
5	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	15%	8(17%)	▲
6	火災／爆発	13%	6(19%)	=
6	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	13%	6(19%)	=
8	レピュテーション・ブランド価値の喪失	11%	10(10%)	▲
8	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	11%	3(29%)	▼
8	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	11%	NEW	▲



トルコにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 17

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	59%	2(48%)	▲
2	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	41%	1(52%)	▼
3	火災/爆発	35%	6(19%)	▲
3	政治リスクや暴力 (地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など)	35%	4(27%)	▲
5	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	29%	3(40%)	▼
6	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	24%	7(15%)	▲
7	気候変動/天候の不安定化	12%	9(10%)	▲
7	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	12%	7(15%)	=
7	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	12%	5(23%)	▼
10	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	6%	NEW	▲



英国における リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 188

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		パーセント	2019年ランキング	最近の傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	51%	1(48%)	=
2	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	41%	1(48%)	▼
3	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	29%	3(32%)	=
4	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	26%	4(26%)	=
5	レピュテーション・ブランド価値の喪失	19%	6(14%)	▲
5	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	19%	5(25%)	=
7	気候変動/天候の不安定化	14%	NEW	▲
8	火災/爆発	12%	7(13%)	▼
9	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	11%	7(13%)	▼
9	熟練労働力の不足	11%	7(13%)	▼



最も重視されるビジネスリスク：米州



1
41%

▲ 2019: 2 (36%)
サイバーインシデント
(例: サイバー犯罪、IT 障害 / 機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)



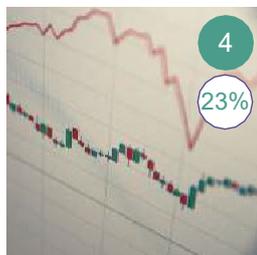
2
38%

▼ 2019: 1 (40%)
事業中断
(サプライチェーンの混乱を含む)



3
31%

⊖ 2019: 3 (31%)
自然災害
(例: 暴風雨、洪水、地震)



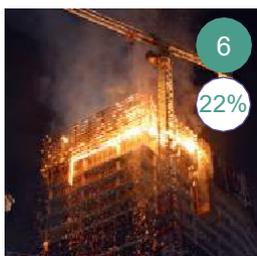
4
23%

⊖ 2019: 4 (25%)
市場動向
(例: ボラティリティ、競争の激化 / 新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)



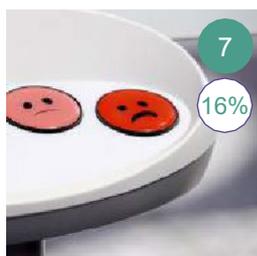
5
22%

▲ 2019: 6 (19%)
法規制変化¹
(例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)



6
22%

▼ 2019: 5 (19%)
火災 / 爆発



7
16%

▲ 2019: 9 (11%)
レピュテーション・ブランド価値の喪失²



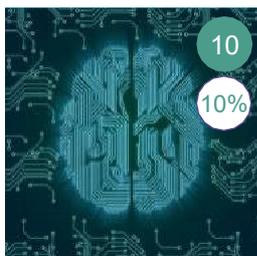
8
16%

⊖ 2019: 8 (15%)
気候変動 / 天候の不安定化



9
12%

▲ 2019: 10 (11%)
熟練労働力の不足



10
10%

▼ 2019: 7 (17%)
新技術
(例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各地域に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：555

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

1 法規制変化は、回答数では火災 / 爆発を上回る。

2 レピュテーションやブランド価値の喪失は、回答数では気候変動を上回る。



ブラジルにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：83

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキ ング		割合 (%)	2019年ラ ンキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	45%	2(33%)	▲
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	41%	1(43%)	▼
3	火災／爆発	31%	7(17%)	▲
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	25%	7(17%)	▲
5	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	18%	9(16%)	▲
5	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	18%	3(29%)	▼
7	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	17%	6(18%)	▼
7	レピュテーション・ブランド価値の喪失	17%	NEW	▲
9	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	12%	NEW	▲
10	窃盗、詐欺、汚職	12%	5(21%)	▼



カナダにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：28

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキ ング		割合 (%)	2019年ラ ンキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	43%	1(46%)	=
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT 障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	36%	2(37%)	=
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	32%	5(20%)	▲
4	気候変動／天候の不安定化	29%	3(33%)	▼
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	29%	6(18%)	▲
6	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	18%	4(24%)	▼
6	新技術（例：人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	18%	7(17%)	▲
8	火災／爆発	14%	7(17%)	▼
9	レピュテーション・ブランド価値の喪失	14%	NEW	▲
10	熟練労働力の不足	14%	10(16%)	▲



NEW コロンビアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：17

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	35%
1	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	35%
1	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	35%
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	24%
4	火災／爆発	24%
4	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	24%
4	盗難、詐欺、腐敗	24%
8	レピュテーションやブランド価値の喪失	18%
8	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	18%
10	環境リスク（例：汚染）	12%



米国におけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：383

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

1 気候変動は、回答数ではレピュテーションの喪失と熟練労働力の不足を上回る。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	43%	2(36%)	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	37%	1(40%)	▼
3	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	32%	3(33%)	=
4	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	24%	4(27%)	=
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	23%	5(20%)	=
6	火災／爆発	20%	6(18%)	=
7	気候変動／天候の不安定化 ¹	16%	9(12%)	▲
8	レピュテーション・ブランド価値の喪失	16%	9(12%)	▲
9	熟練労働力の不足	16%	8(14%)	▼
10	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	9%	7(17%)	▼



最も重視されるビジネスリスク： アジア太平洋



1

35%

▲ 2019: 2 (37%)
サイバーインシデント
(例: サイバー犯罪、IT 障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)



2

34%

▼ 2019: 1 (38%)
事業中断
(サプライチェーンの混乱を含む)



3

25%

▲ 2019: 8 (15%)
気候変動／天候の不安定化



4

23%

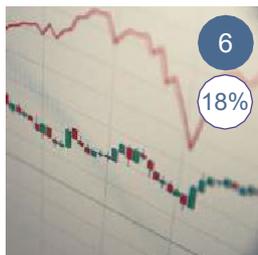
▼ 2019: 3 (32%)
自然災害
(例: 暴風雨、洪水、地震)



5

22%

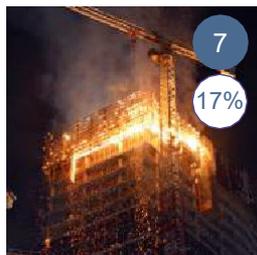
▼ 2019: 4 (23%)
法規制変化
(例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)



6

18%

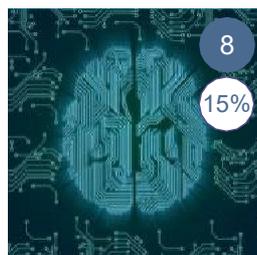
○ 2019: 6 (22%)
市場動向
(例: ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)



7

17%

○ 2019: 7 (17%)
火災／爆発



8

15%

▼ 2019: 5 (22%)
新技術
(例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)



9

13%

○ 2019: 9 (13%)
レピュテーション・ブランド価値の喪失



10

9%

▲ **NEW**
政治リスクや暴力
(地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など)

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各地域に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 760

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。



オーストラリアにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：61

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	41%	1(36%)	=
2	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	36%	3(30%)	▲
3	気候変動/天候の不安定化	33%	8(18%)	▲
3	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	33%	3(30%)	=
5	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	26%	2(32%)	▼
6	自然災害 (例：暴風雨、洪水、地震)	23%	6(23%)	=
7	レピュテーション・ブランド価値の喪失	18%	7(22%)	=
8	新技術 (例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	13%	5(27%)	▼
9	環境リスク (例：汚染)	11%	NEW	▲
10	マクロ経済の動向 (例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	11%	NEW	▲



中国における リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：50

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	30%	1(45%)	=
2	自然災害 (例：暴風雨、洪水、地震)	26%	2(36%)	=
3	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	24%	6(23%)	▲
3	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	24%	8(17%)	▲
5	気候変動/天候の不安定化	20%	NEW	▲
5	新技術 (例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	20%	5(26%)	=
7	火災/爆発	18%	3(29%)	▼
7	健康問題 (例：パンデミックの発生)	18%	NEW	▲
9	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	16%	4(27%)	▼
9	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	16%	7(18%)	▼



香港における リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 33

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキン グ		割合 (%)	2019年ラ ンキン グ	傾向
1	政治リスクや暴力 (地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など)	39%	NEW	▲
2	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	30%	3(27%)	▲
3	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	27%	2(29%)	▼
3	気候変動/天候の不安定化	27%	7(16%)	▲
5	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	24%	6(23%)	▲
5	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	24%	3(27%)	▼
7	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	15%	1(32%)	▼
7	火災/爆発	15%	8(15%)	▲
7	レピュテーション・ブランド価値の喪失	15%	NEW	▲
10	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	12%	NEW	▲



インドにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 115

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

1 気候変動は、回答数では事業中断を上回る。

ランキン グ		割合 (%)	2019年ラ ンキン グ	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	49%	1(51%)	=
2	気候変動/天候の不安定化 ¹	30%	8(12%)	▲
3	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	30%	3(37%)	=
4	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	23%	5(21%)	▲
5	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	18%	2(41%)	▼
6	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	17%	4(33%)	▼
7	レピュテーション・ブランド価値の喪失	15%	NEW	▲
8	環境リスク (例: 汚染)	11%	NEW	▲
9	火災/爆発	10%	8(12%)	▼
9	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	10%	6(16%)	▼



インドネシアにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：24

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	25%	4(22%)	▲
1	気候変動／天候の不安定化	25%	7(17%)	▲
3	火災／爆発	21%	2(39%)	▼
3	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	21%	4(22%)	▲
5	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	17%	1(56%)	▼
6	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	13%	4(22%)	▼
6	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	13%	3(28%)	▼
8	レピュテーション・ブランド価値の喪失	8%	NEW	▲
9	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	4%	NEW	▲
9	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	4%	NEW	▲



日本における リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：67

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	51%	1(49%)	=
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	49%	2(46%)	=
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	37%	3(42%)	=
4	気候変動／天候の不安定化	34%	5(19%)	▲
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	18%	7(16%)	▲
6	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	16%	NEW	▲
7	火災／爆発	10%	NEW	▲
8	レピュテーション・ブランド価値の喪失	9%	8(14%)	=
9	環境リスク（例：汚染）	6%	NEW	▲
9	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	6%	4(28%)	▼



NEW マレーシアにおけるリスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 17

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	24%
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	24%
1	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	24%
4	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	18%
4	気候変動/天候の不安定化	18%
4	健康問題 (例: パンデミックの発生)	18%
4	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	18%
4	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	18%
9	火災/爆発	12%
10	基幹インフラの破綻 (例: 電力供給の混乱)	6%



NEW フィリピンにおけるリスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 19

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	42%
2	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	37%
3	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	32%
4	気候変動/天候の不安定化	26%
4	火災/爆発	26%
6	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	11%
6	基幹インフラの破綻 (例: 電力供給の混乱)	11%
6	健康問題 (例: パンデミックの発生)	11%
6	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	11%
6	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	11%



シンガポールにおける リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：253

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

1 新技術は、回答数では自然災害を上回る。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	40%	1(43%)	=
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	37%	2(42%)	=
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	25%	6(19%)	▲
4	気候変動／天候の不安定化	24%	5(20%)	▲
5	レピュテーション・ブランド価値の喪失	18%	10(11%)	▲
6	火災／爆発	17%	6(19%)	=
7	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響） ¹	16%	4(21%)	▼
7	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	16%	3(29%)	▼
9	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	15%	8(13%)	▼
10	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	10%	NEW	▲



韓国における リスクトップ 10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：63

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	30%	2(33%)	▲
1	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	30%	8(15%)	▲
3	火災／爆発	29%	4(26%)	▲
4	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	25%	1(44%)	▼
5	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	19%	4(26%)	▼
5	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	19%	3(28%)	▼
7	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	17%	6(20%)	▼
8	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	16%	9(11%)	▲
9	環境リスク（例：汚染）	13%	7(17%)	▼
9	熟練労働力の不足	13%	NEW	▲



最も重視されるビジネスリスク： アフリカ／中東



▲ 2019: 5 (23%)
事業中断
(サプライチェーンの混乱を含む)



▲ 2019: 3 (27%)
サイバーインシデント
(例：サイバー犯罪、IT 障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)



▲ 2019: 4 (26%)
法規制変化
(例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)



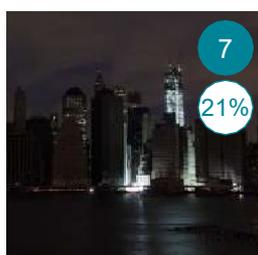
▲ **NEW**
マクロ経済の動向
(例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)



▲ 2019: 7 (17%)
火災／爆発



▼ 2019: 1 (30%)
市場動向¹
(例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)



▲ **NEW**
基幹インフラの破綻
(例：電力供給の混乱)



▼ 2019: 6 (19%)
窃盗、詐欺、汚職



▼ 2019: 2 (30%)
政治リスクや暴力
(地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など)



▲ **NEW**
気候変動／天候の不安定化

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各地域に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：354

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

¹ 市場動向は、回答数では基幹インフラの破綻を上回る。



NEW カメルーンにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：15

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	政治リスクや暴力（地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など）	47%
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	27%
2	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	27%
2	火災／爆発	27%
2	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	27%
2	窃盗、詐欺、汚職	27%
7	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	20%
7	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	20%
9	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	13%
9	環境リスク（例：汚染）	13%



NEW ガーナにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：17

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	41%
1	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	41%
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	29%
4	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	18%
4	気候変動／天候の不安定化	18%
4	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	18%
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	18%
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	18%
4	新技術（例：人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響）	18%
4	政治リスクや暴力（地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など）	18%



ナイジェリアにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 148

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	36%	9(9%)	▲
2	窃盗、詐欺、汚職	34%	3(30%)	▲
3	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	26%	7(18%)	▲
4	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化 / 新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	25%	2(34%)	▼
5	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	24%	1(41%)	▼
5	基幹インフラの破綻 (例: 電力供給の混乱)	24%	10(7%)	▲
7	火災 / 爆発	23%	NEW	▲
8	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害 / 機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	22%	4(27%)	▼
9	政治リスクや暴力 (地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など)	16%	5(25%)	▼
10	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	14%	8(16%)	▼



南アフリカにおける リスクトップ 10

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 78

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT 障害 / 機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	46%	2(35%)	▲
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	40%	1(41%)	▼
3	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	29%	3(28%)	=
4	火災 / 爆発	27%	6(18%)	▲
5	基幹インフラの破綻 (例: 電力供給の混乱)	23%	NEW	▲
6	気候変動 / 天候の不安定化	19%	8(15%)	▲
7	マクロ経済の動向 (例: 金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	17%	NEW	▲
8	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	15%	5(19%)	▼
9	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	13%	9(13%)	▼
10	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化 / 新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	10%	4(22%)	▼



NEW タンザニアにおけるリスクトップ10

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各国に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：18

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	67%
2	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	61%
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	39%
4	レピュテーション・ブランド価値の喪失	28%
5	基幹インフラの破綻（例：電力供給の混乱）	22%
6	気候変動／天候の不安定化	17%
7	健康問題（例：パンデミックの発生）	11%
7	マクロ経済の動向（例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ）	11%
7	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	11%
7	政治リスクや暴力（地政学的紛争、戦争、テロ、市民騒動など）	11%

最も重視されるビジネスリスク：業種別



農業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：62

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	気候変動／天候の不安定化	45%	1(46%)	=
2	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	37%	2(44%)	=
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	31%	4(28%)	▲
4	火災／爆発	27%	5(21%)	▲
5	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	26%	3(36%)	▼



航空、航空宇宙、防衛産業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：95

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	40%	1(43%)	=
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	36%	2(37%)	=
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	27%	3(36%)	=
4	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	25%	4(33%)	=
5	レピュテーション・ブランド価値の喪失	17%	NEW	▲



化学、製薬、バイオ製薬産業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：76

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	67%	1(59%)	=
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	36%	2(37%)	=
3	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	33%	3(27%)	=
4	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	24%	5(21%)	▲
5	火災／爆発	18%	NEW	▲



消費財産業におけるリスク トップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：31

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	レピュテーション・ブランド価値の喪失	39%	NEW	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	32%	1(48%)	▼
3	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	29%	5(22%)	▲
3	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	29%	2(35%)	▼
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	19%	3(28%)	▼



エンジニアリング、建設、不動産 産業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：152

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	38%	1(40%)	=
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	36%	2(33%)	=
3	火災／爆発	34%	5(23%)	▲
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	24%	NEW	▲
5	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	20%	3(26%)	▼



エンターテインメント／メディア 産業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：49

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	レピュテーション・ブランド価値の喪失	39%	4(22%)	▲
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	35%	2(31%)	=
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	29%	1(40%)	▼
4	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	24%	3(26%)	▼
4	窃盗、詐欺、汚職	24%	NEW	▲



金融サービス業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：978

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	46%	1(46%)	⊖
2	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	33%	2(31%)	⊖
3	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	25%	3(28%)	⊖
4	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	24%	5(24%)	⬆
5	気候変動／天候の不安定化	20%	NEW	⬆



食品／飲料品産業 (製造・販売) におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：45

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	49%	1(49%)	⊖
2	レピュテーション・ブランド価値の喪失	33%	4(22%)	⬆
2	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	33%	2(42%)	⊖
4	火災／爆発	29%	NEW	⬆
5	気候変動／天候の不安定化	27%	NEW	⬆



政府／公益事業 (ヘルスケアを含む) におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：28

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	39%	1(41%)	⊖
2	気候変動／天候の不安定化	25%	NEW	⬆
2	健康問題 (例：パンデミックの発生)	25%	NEW	⬆
4	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	21%	1(41%)	⬇
4	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	21%	3(27%)	⬇



重工業（例：製鉄所）における リスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：20

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	70%	1(69%)	⊖
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	30%	NEW	⬆️
2	火災／爆発	30%	2(38%)	⊖
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	20%	NEW	⬆️
4	レピュテーション・ブランド価値の喪失	20%	NEW	⬆️



ホスピタリティ、レジャー、観光 産業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：34

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	50%	4(31%)	⬆️
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	44%	1(47%)	⬇️
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	35%	2(40%)	⬇️
3	火災／爆発	35%	3(38%)	⊖
5	レピュテーション・ブランド価値の喪失	26%	NEW	⬆️



製造業（自動車を含む）における リスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：167

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	60%	1(63%)	⊖
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	34%	3(29%)	⬆️
3	火災／爆発	29%	4(26%)	⬆️
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	28%	NEW	⬆️
5	製品リコール、品質管理、連続的欠陥	24%	5(24%)	⊖



海上／海運業におけるリスク トップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：110

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	火災／爆発	39%	NEW	▲
2	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	34%	1(34%)	▼
3	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	31%	2(32%)	▼
4	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	29%	4(26%)	=
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	25%	5(24%)	=



石油／ガスにおけるリスク トップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：64

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	48%	1(53%)	=
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	39%	4(31%)	▲
3	火災／爆発	36%	2(44%)	▼
4	環境リスク（例：汚染）	27%	5(30%)	▲
5	気候変動／天候の不安定化	22%	NEW	▲



電力と／ユーティリティーに おけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：71

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		パーセント	2019年ランキング	最近の傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	62%	1(52%)	=
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	35%	3(33%)	▲
3	火災／爆発	31%	2(34%)	▼
4	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	28%	4(27%)	=
5	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	25%	NEW	▲



専門サービス業（例：弁護士）におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：164

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	46%	1(40%)	＝
2	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	32%	NEW	▲
3	レピュテーション・ブランド価値の喪失	29%	5(21%)	▲
4	法規制変化（例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体）	28%	2(36%)	▼
5	市場動向（例：ボラティリティ、競争の激化／新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動）	23%	3(24%)	▼



再生可能エネルギー産業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：22

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	50%	1(45%)	＝
2	気候変動／天候の不安定化	32%	NEW	▲
2	火災／爆発	32%	NEW	▲
4	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	27%	4(31%)	＝
5	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	23%	2(41%)	▼



小売／卸業におけるリスクトップ5

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：91

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断（サプライチェーンの混乱を含む）	53%	1(47%)	＝
2	サイバーインシデント（例：サイバー犯罪、IT障害／機能停止、データ漏洩、罰金、罰則）	40%	3(30%)	▲
3	自然災害（例：暴風雨、洪水、地震）	23%	4(29%)	▲
4	火災／爆発	22%	5(21%)	▲
5	レピュテーション・ブランド価値の喪失	19%	NEW	▲



テクノロジー産業における リスクトップ5

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 72

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	57%	1(53%)	=
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	42%	3(40%)	▲
3	新技術 (例: 人工知能、自律運転車、3Dプリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	26%	2(42%)	▼
4	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	22%	4(24%)	=
5	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	21%	5(18%)	=



電気通信産業におけるリスク トップ5

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 28

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	75%	1(58%)	=
2	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	46%	5(31%)	▲
3	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	25%	2(40%)	▼
3	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	25%	3(38%)	=
5	レピュテーション・ブランド価値の喪失	21%	NEW	▲



輸送業におけるリスクトップ5

出典 : Allianz Global Corporate & Specialty.

数字は、そのリスクが選択された頻度を各産業セクターに関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数 : 47

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	32%	2(28%)	▲
2	サイバーインシデント (例: サイバー犯罪、IT障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	30%	NEW	▲
3	自然災害 (例: 暴風雨、洪水、地震)	28%	NEW	▲
4	法規制変化 (例: 貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	26%	3(26%)	▼
4	市場動向 (例: ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	26%	4(22%)	=

最も重視されるビジネスリスク： 企業規模別



大企業*のリスク トップ10

* 年間収益5億ドル超

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各企業規模に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：1,348

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

1 事業中断は、回答数ではサイバーインシデントを上回る。

2 気候変動は、回答数では市場動向を上回る。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む) 1	43%	1(44%)	=
2	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	43%	2(41%)	=
3	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	27%	4(28%)	▲
4	自然災害 (例：暴風雨、洪水、地震)	23%	3(28%)	▼
5	火災/爆発	20%	7(17%)	▲
6	気候変動/天候の不安定化 ²	18%	8(13%)	▲
7	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	18%	5(22%)	▼
8	レピュテーション・ブランド価値の喪失	16%	8(13%)	=
9	新技術 (例：人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	13%	6(19%)	▼
10	マクロ経済の動向 (例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	10%	NEW	▲



中規模企業*の リスクトップ10

* 年間収益2.5億～5億ドル

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各企業規模に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：521

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

1 自然災害は、回答数では市場動向を上回る。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	37%	1(38%)	⊖
2	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	36%	2(32%)	⊖
3	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	25%	4(24%)	⬆
4	火災/爆発	22%	6(19%)	⬆
5	自然災害 (例：暴風雨、洪水、地震) ¹	19%	3(29%)	⬇
6	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	19%	5(23%)	⬇
7	気候変動/天候の不安定化	17%	8(14%)	⬆
8	レピュテーション・ブランド価値の喪失	13%	9(12%)	⬆
9	新技術 (例：人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響)	13%	7(17%)	⬇
10	マクロ経済の動向 (例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	10%	NEW	⬆



小規模企業*の リスクトップ10

* 年間収益2.5億ドル未満

出典：Allianz Global Corporate & Specialty。

数字は、そのリスクが選択された頻度を各企業規模に関する全回答に占めるパーセンテージとして表したものです。

回答者数：849

また、リスクは最大で3つまで選択可能で、そのため数字を合算しても100%とはなりません。

1 新技術は、回答数ではマクロ経済の動向を上回る。

ランキング		割合 (%)	2019年ランキング	傾向
1	サイバーインシデント (例：サイバー犯罪、IT 障害/機能停止、データ漏洩、罰金、罰則)	35%	1(32%)	⊖
2	法規制変化 (例：貿易戦争や関税、経済制裁、保護主義、Brexit、ユーロゾーン解体)	29%	2(30%)	⊖
3	事業中断 (サプライチェーンの混乱を含む)	28%	5(26%)	⬆
4	市場動向 (例：ボラティリティ、競争の激化/新規参入者、M&A、市場停滞、市場変動)	27%	4(27%)	⊖
5	自然災害 (例：暴風雨、洪水、地震)	18%	3(27%)	⬇
6	火災/爆発	17%	6(21%)	⊖
7	気候変動/天候の不安定化	15%	8(13%)	⬆
8	新技術 (例：人工知能、自律運転車、3D プリンティング、IoT、ナノテクノロジー、ブロックチェーンなどの影響) ¹	14%	7(19%)	⬇
9	マクロ経済の動向 (例：金融政策、緊縮財政、商品価格の上昇、デフレ、インフレ)	14%	NEW	⬆
10	レピュテーション・ブランド価値の喪失	13%	10(12%)	⊖

お問い合わせ

詳しくは、お近くの Allianz Global Corporate & Specialtyの
コミュニケーション・チームにお問い合わせください。

Africa

Lesiba Sethoga
lesiba.sethoga@allianz.com
+27 11 214 7948

Asia Pacific

Wendy Koh
wendy.koh@allianz.com
+65 6395 3796

Central and Eastern Europe

Daniel Aschoff
daniel.aschoff@allianz.com
+49 89 3800 18900

Mediterranean

Florence Claret
florence.claret@allianz.com
+33 158 858863

North America

Sabrina Glavan
sabrina.glavan@agcs.allianz.com
+1 646 472 1510

South America

Camila Corsini
camila.corsini@allianz.com
+55 11 3527 0235

UK, Middle East, Nordics

Jonathan Tilburn
jonathan.tilburn@allianz.com
+44 20 3451 3128

Global

Hugo Kidston
hugo.kidston@allianz.com
+44 203 451 3891

Heidi Polke-Markmann

heidi.polke@allianz.com
+49 89 3800 14303

編集チーム : Greg Dobie、Christina Hubmann、Damien Keg、Alejandra Larumbe、Heidi Polke、Joel Whitehead

デザイン : Kapusniak Design

詳しくは下記にお問い合わせください :
agcs.communication@allianz.com

Allianz Global Corporate & Specialty は下記にてフォローいただけます :



Twitter [@AGCS_Insurance #ARB2020](#) and



LinkedIn

www.agcs.allianz.com

📄 [アリアンツ・リスクバロメーター2020の全結果をダウンロード](#)

免責条項及び著作権

Copyright © 2020 Allianz Global Corporate & Specialty SE。無断複写・転載を禁じます。

本書に記載される内容は一般情報を提供することを目的としたものです。記載情報の正確さには万全を期しましたが、情報はその正確さに関する表明や保証を一切伴うことなく提供されたもので、Allianz Global Corporate & Specialty SEは記載の過ちや漏れについて一切の責任を負うものではありません。

Allianz Global Corporate & Specialty SE
Fritz-Schaeffer-Strasse 9, 81737 Munich, Germany
商業登録 : Munch HRB 208312

画像 : Adobe Stock / iStockPhoto

2020年1月